

7月14日は
“スーパームーン”
月の観察をはじめよう!

地球と月の距離が近いために、いつもよりも大きく見える満月を「スーパームーン」と呼ぶことがあります。大きさの違いはほんのわずかですが、普段よりも特別に感じられるかもしれません。

🌕 月には「地名」がある
隕石の衝突などによってへこんだ地形「クレーター」の地名の多くには、宇宙飛行士や天文学者などの名前が用いられています。月面の黒っぽいところを「海」といいます。水はありませんが、海や湖、沼、入り江など、水をイメージさせる地名になっています。

🌕 7月6日「月面X」の観測に挑戦しよう!
太陽の光のあたり方によってクレーターの壁が「X」の形に浮かび上がって見える現象です。「月面X」の観測ができる機会は多くても年に数回ほど。7/6は、日の入り前後の時間帯がチャンスです。(そのほか年内で観測可能な日は、9/3、11/1、12/30)
※月面Xを見るには望遠鏡が必要です。

コペルニクス
静かの海
豊かの海
ティコ
月面Xが現れる位置

もっとくわしく知りたい人はこのページのページを見よう!

© 国立天文台 ペガロク idwari/ 多摩六都科学館

7/18(月)まで
★星空解説あり

約45分

光すら抜け出せない天体「ブラックホール」。「見えない」はずなのに、多くのブラックホールが発見され、その踪影にも成功しています。いったいどのような方法で「見る」のでしょうか?

VOYAGER
ボイジャー 終わりの旅

9/25(日)まで
約35分

1977年に打ち上げられた2機の無人惑星探査機「ボイジャー」。木星のオーロラ・土星のリング・衛星の大規模な火山活動、初めて間近にとらえた天王星と海王星の姿…ボイジャーの果てしない冒険の物語が今、始まる。

当館館長、高柳雄一による特別解説映像付き!

Available in English
英語でも楽しめます

天体観望会
一番星を見つけよう

7月9日(土)
夏至を過ぎた頃、夜の訪れは一年で最も遅くなります。少しずつ暗くなっていく空で、一番星を見つけましょう。見つけた星や月は望遠鏡でも観察します。

さそり座の星を結ぼう
8月6日(土)
さそり座には、1等星のアンタレス以外にも肉眼で見える星があります。双眼鏡も使いながら、よりたくさんの星を見つけて空にさそりの姿を描きましょう。

土星と上弦の月
9月3日(土)
立体的なクレーターが見ごたえのある半月と、夏から秋にかけて見ごろを迎える土星を望遠鏡で観察します。

悪天候の場合は、サイエンスエッグでの解説のみを行います。

事前申込

天文クラブ 新規会員募集

天文・宇宙が好きな人集まれ! 多摩六都科学館天文クラブでは様々な角度から天文学を体験し、宇宙への興味関心をなくくみします。

10月8日(初回)、11月12日、12月10日
2023年1月14日、2月11日 ※全5回、いずれも土曜日

時間: (初回)14:00~16:00、(2回目以降)16:00~18:30
会場: 科学学習室/サイエンスエッグ/屋上 ※参加者以外の年間フリーパスをおすすめします。

対象: 小学5年生~中学生 定員: 12人 入室不可
教材費: 3,000円(望遠鏡キット代を含む)
申込: 事前申込/締切9月1日(木) 必着

事前申込

●開館時間
9:30~17:00(入館は16:00まで)
※状況により、開館日が変更になる場合があります。
※展示および各番組・イベント等は予告なく変更または中止になる場合があります。

●休館日
7/4(月)、11(月)、19(火)

料金	大人	小人
入館券(展示室)	520円	210円
観覧券(展示室)	1,040円	420円
セット券 (展示室+プラネタリウム1回+大型映像1回)	1,460円	530円
上記の券にプラネタリウムまたは大型映像を1回追加	520円	210円

年間フリーパス(入館のみ)
園域市民 1,560円 630円
一般 2,080円 840円

※小人=4歳~高校生 ※3歳以下無料
※各種障がい者手帳ご提示で本人と介助の方1人まで全額免除。

●交通案内 ※乗車と徒歩の時間は目安です

路線	駅名	乗車時間	下車後
西武新橋線	花小金井駅北口	18分	多摩六都科学館 下車
西武池袋線	有馬駅	8分	多摩六都科学館 下車
西武池袋線	有馬駅北口	17分	多摩六都科学館 下車
西武池袋線	有馬駅南口	15分	多摩六都科学館 下車
西武池袋線	有馬駅南口	10分	新青梅街道 下車
西武池袋線	有馬駅南口	16分	新青梅街道 下車
西武池袋線	有馬駅南口	30分	科学館南入口 下車
西武池袋線	有馬駅南口	20分	新青梅街道 下車
西武池袋線	有馬駅南口	25分	田無橋場 下車

●駐車料金 普通車(収容台数:170台)
入庫後30分まで無料 ※以降30分ごとに100円(1日最大700円)
※駐車場は台数に限りがございます。ご来館の際にはできるだけ公共交通機関をご利用ください。

多摩六都科学館・ロクトニュース Vol.118
2022年6月 編集発行/多摩六都科学館
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64
Tel.042-469-6100
https://www.tamarokuto.or.jp

プラネタリウム★大型映像 番組ガイド
PLANETARIUM NEW PROGRAM

NEW

📺 大型映像
水の惑星
星の旅シリーズ
7/20(水)~ 約35分
タヒチ、モルディブ、ニューカレドニア…いのちあふれる海。楽園地球から星空を望み、星の世界に水を探す旅。

NEW

📺 全編生解説プラネタリウム
太陽のかかく
~この夏いちばんアツい星!~
7/20(水)~9/30(金) 約45分 ★星空解説あり
太陽は私たちにとっても身近な星です。今、太陽の活動が活発になっています。いったい太陽ではどんなことが起こっているのでしょうか。そして、地球にいる私たちにどんな影響があるのでしょうか。この夏、アツくてまぶしい、太陽の姿にせまります!

📺 全編生解説プラネタリウム
ふしぎな白いクマと神秘的森
7/18(月)まで
約40分
※土・日・祝のみ

ペガロク
きまぐれ宇宙旅行!

7/18(月)まで
[わくわく銀河編]
7/20(水)~
[ぐるぐる月旅行編]
約35分 ★星空解説あり
ペガロクといっしょに宇宙旅行にかけよう!
今日はどこに行くのかな?

7/18(月)まで
約40分
※土・日・祝のみ

7・8月の投影は
“一部事前予約制”となります!

申込: WEBのみ [先着順]
各申込開始日12:00より受付

実施日	番組	申込開始日
7/17(日)、18(月)	17:10~ ブラックホールを探索!	7/14(木)
7/24(日)、31(日)、8/7(日)、21(日)、28(日)	17:10~ 太陽のかかく	3日前(毎木曜日) 8/7(日)
8/11(木)~16(火)	17:10~ 太陽のかかく	

★観覧券は当日販売です。※一部、事前予約制
※観覧券は開館時よりインフォメーションにて先着順で販売します。※満席の場合はご覧いただけません。あらかじめご了承ください。※安全のため、小学2年生以下の方は保護者と一緒に観覧してください。

Rokuto news
Vol.118
2022 7-8
ロクトニュース

貝の世界

私たちが暮らしている地球にはさまざまな動物がいます。その中でも、昆虫類に次いで2番目に種類が多いのは「貝類」です!

夏の特典企画展
いろいろな環境に適応した貝の美しい貝殻や、なかなか見られない生きているときの姿を観察してみよう。

2022 7/23 SAT → 9/4 SUN
9:30~17:00 ※9月1日は休館日

この表紙を飾る多彩な貝殻たちをご覧になって、印象に残った貝殻はありましたか? 殻を閉ざして身を守る貝たちの生きた習性も見たいですね。奇妙な貝殻を生み出した動物たちにも出会える多摩六都科学館で今年の夏の思い出を手に入れてください。

高柳館長のここに注目!

プラネタリウムと観察・実験・工作でDo Science!
多摩六都科学館は、小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市の5市で運営しています。

多摩六都科学館
Tamarokuto Science Center

